

## 青山学院大学オープンアクセス方針

2021年9月17日 図書委員会承認

2021年10月4日 学部長会報告

### (趣旨)

- 1 青山学院大学は、本学において生産された研究成果を広く学内外に無償で発信・提供することにより、学術研究の発展に資することを目的として、オープンアクセスに関する方針を以下のように定める。

### (研究成果の公開)

- 2 本学は、本学の構成員が出版社、学協会、学内部局等が発行する学術雑誌等に掲載された研究成果（以下「研究成果」という。）を、青山学院大学の学術リポジトリ（通称名「AURORA-IR」、以下「リポジトリ」という。）によって公開する。ただし、研究成果の著作権は、本学には移転しない。

### (適用の例外)

- 3 著作権等の理由でリポジトリによる公開が不適切である場合、本学は当該研究成果を非公開とすることができる。

### (適用の不遡及)

- 4 本方針施行以前に出版された研究成果や、本方針施行以前に本方針と相反する契約を締結した研究成果には、本方針は適用されない。

### (リポジトリへの登録)

- 5 構成員は、研究成果について、できるだけすみやかにリポジトリ登録が許諾される著者最終原稿等の適切な版を本学に提供する。リポジトリへの登録、公開等リポジトリに関する事項は、「青山学院大学 学術リポジトリ運用指針」に基づき取り扱う。

### (その他)

- 6 本方針に定めるもののほか、オープンアクセスに関し必要な事項は、関係者間で協議して定める。